東京二十三区清掃一部事務組合個人情報の取扱いに関する基本方針

平成 27 年 12 月 25 日副管理者決定

27 清総総第 658 号

改正 令和 5 年 3 月 28 日 4 清総総第 774 号

東京二十三区清掃一部事務組合（以下「組合」という。）は、信頼される組合行政の実現を図りつつ、個人の権利を保護するため、個人情報の取扱いに関し、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号。以下「法」という。）、東京二十三区清掃一部事務組合個人情報保護法施行条例（令和 5 年条例第 1 号）等を遵守し、以下のとおり適正に取扱います。

1 個人情報とは

法第 2 条に定める個人情報をいい、具体的には、氏名、住所、電話番号、電子メールアドレスなど、特定の個人を識別することのできる情報を指します。

2 個人情報の取得について

組合が個人情報を取得する際は、本人の意思による情報提供又は同意を得て行うことを原則とします。個人情報の取得にあたっては、取得目的を明確にし、その目的を達成するために必要な範囲内で行います。

3 保有個人情報の利用制限

取得した保有個人情報は、その目的の範囲内で利用します。目的外利用及び外部提供は、本人の同意を得て行う場合又は法で定める場合を除き、行いません。

4 保有個人情報の管理

取得した保有個人情報は厳重に管理し、漏えい、毀損、不正流用、改ざん等を防止するため、東京二十三区清掃一部事務組合個人情報の保護のための措置に関する指針に基づき、適切な安全管理措置を講じます。

5 個人情報を取り扱う事務の委託

保有個人情報を取り扱う事務の全部又は一部を委託する場合、委託先（再委託先を含む。）においても、必要な安全管理措置が講じられるよう、適切な監督を実施します。

6 継続的改善

組合は、個人情報の取扱いを継続的に改善するよう努めます。

附 則

この方針は、決定の日から施行する。

附 則

この方針は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。